

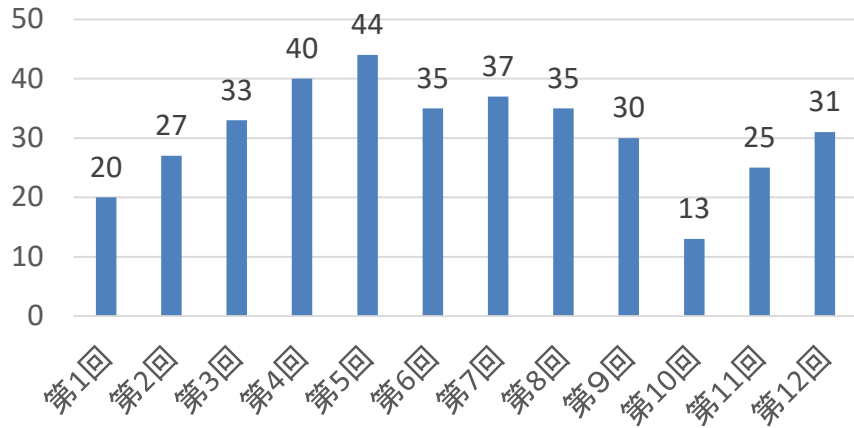
第12回宇都宮まちゼミ アンケート集計結果報告書

宇都宮商工会議所

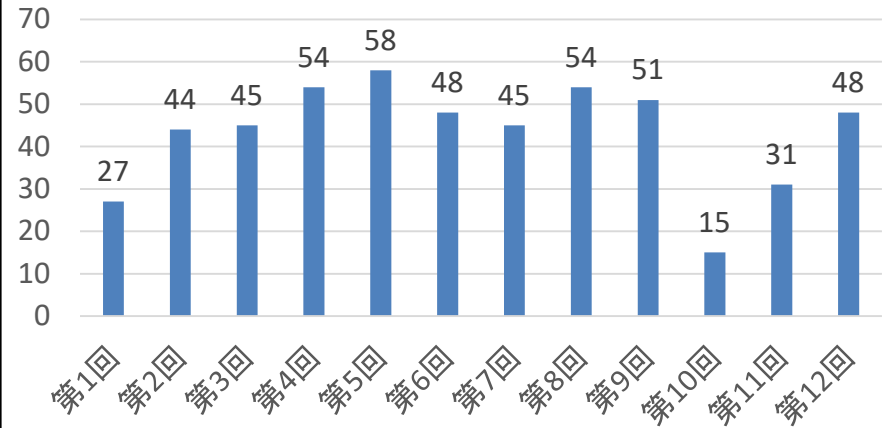
第12回宇都宮まちゼミ受講者アンケートについて —概要—

- | | |
|---------|--|
| 1 目的 | 次回まちゼミ開催に向けた検証作業を行うための基礎資料とするため |
| 2 調査対象 | まちゼミ受講者（開催期間内の追加講座を含む） |
| 3 調査期間 | 令和4年10月1日（土）～令和4年10月31日（月） |
| 4 新聞折込日 | 令和4年9月25日（日） ※受付開始日前日 |
| 5 店舗数 | 31店舗 |
| 6 講座数 | 48講座（全181回） |
| 7 受講者数 | 351名(受講者アンケート回収ベース。追加講座を含む) |
| 8 調査方法 | 講座終了後、お店から受講者に対してアンケート調査を実施。
商工会議所がアンケートの集計及び分析を実施した。 |

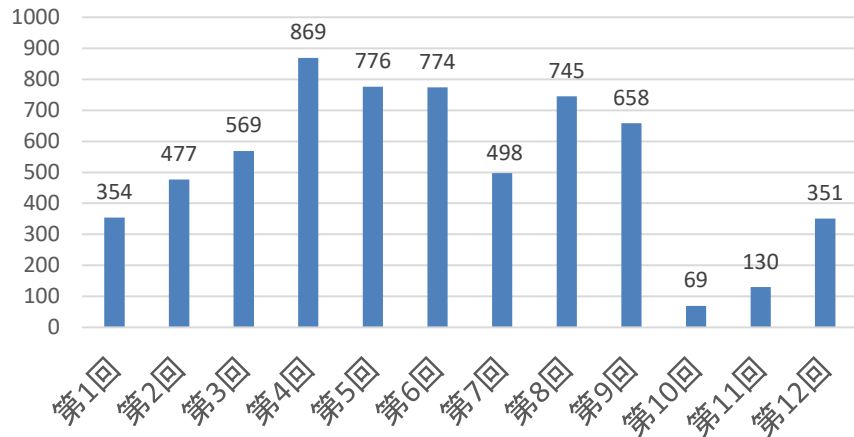
参加店舗数



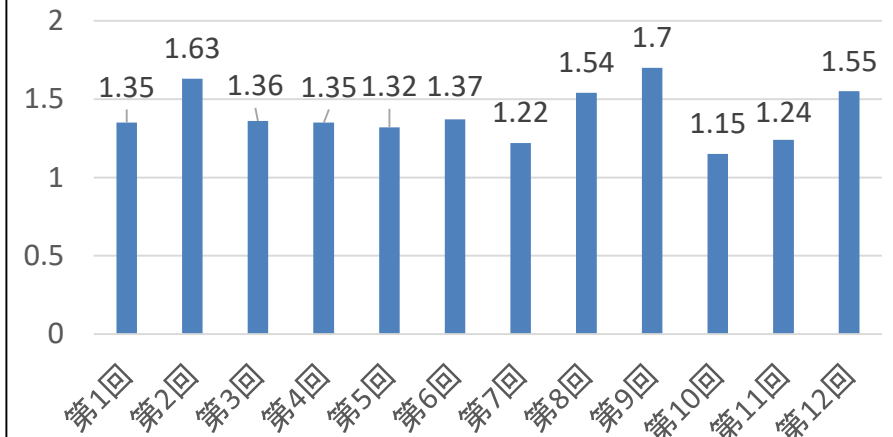
講座数

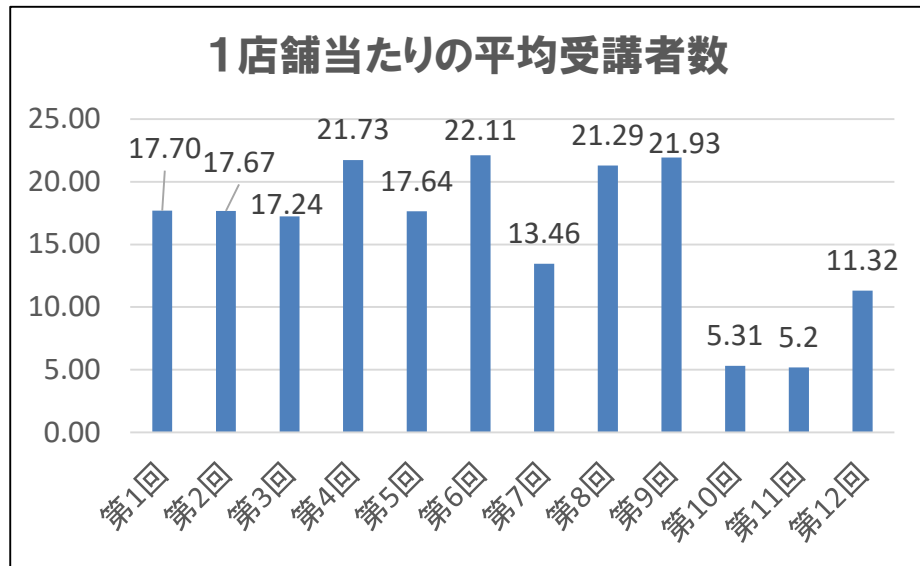
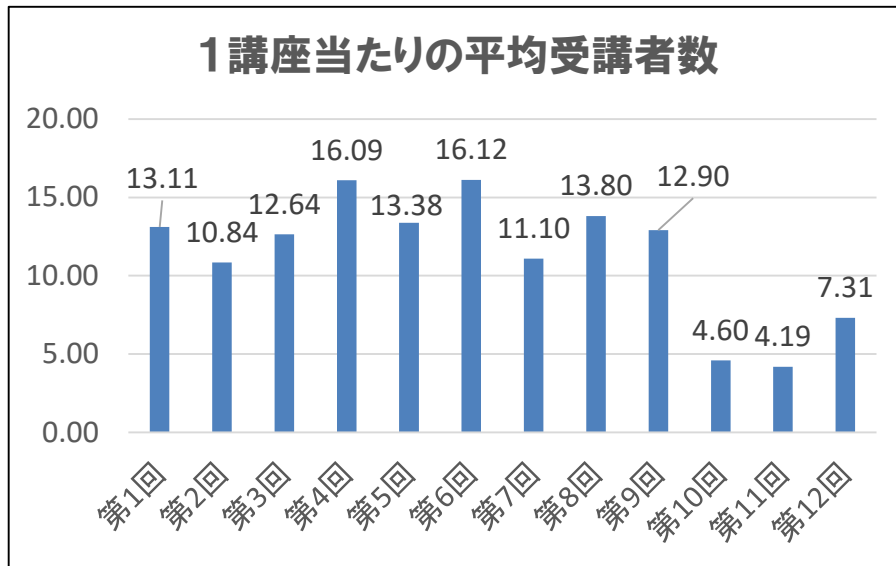


受講者数



1店舗当たりの平均講座数





■ 新規店舗数6店舗

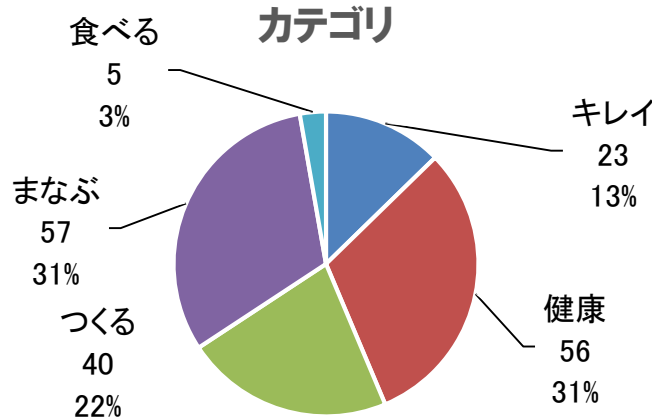
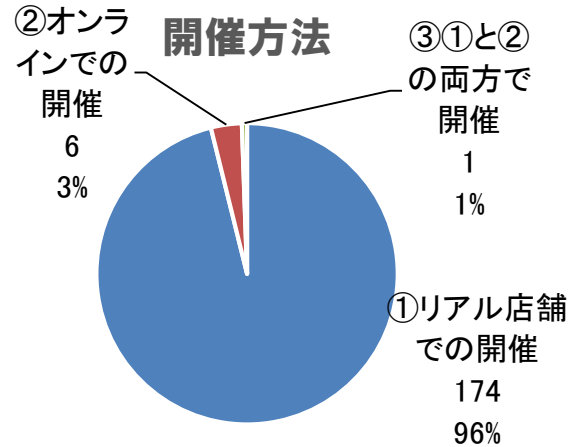
■ 受講者数大幅増

前回に比べると、大幅に上回る結果となった。
 (前回130名→今回351名)

■ 1講座(タイトル)当たりの平均受講者数は昨年度の174%

■ 1店舗(講座タイトル)当たりの平均受講者数は昨年度の218%

参加店舗の属性①(n=181講座)



■開催方法
リアル店舗での実施が最多。

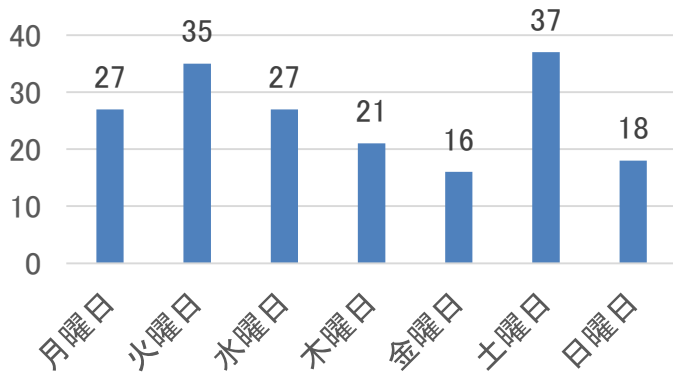
■カテゴリ
健康とまなぶが30%超。次いで、つくるが多い。

■講座曜日
火曜日と土曜日が多い。
※第8回目は金曜日が最多。(令和元年(2019)年8月31日～9月30日)

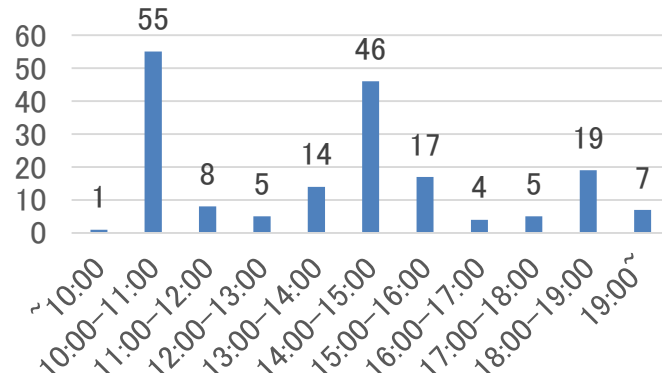
※コロナ禍前の同時期比受講者の希望日では火曜日が最多だが、明らかな差異があるわけではない(後述記載あり(P11))

■開始時刻
10:00～11:00、14:00～15:00が多い。受講者の希望時間帯においても10:00～12:00、14:00～16:00が多い。(後述記載あり(P10))

講座曜日

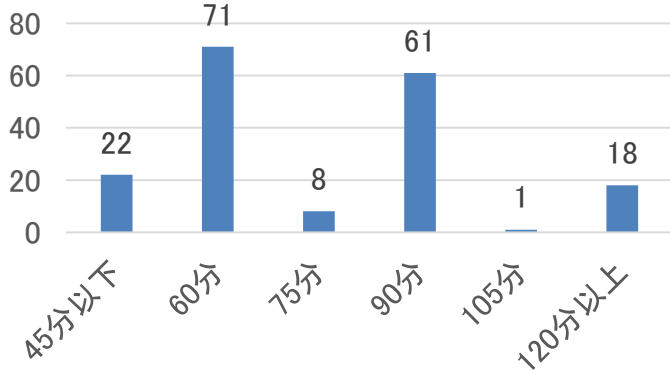


開始時刻

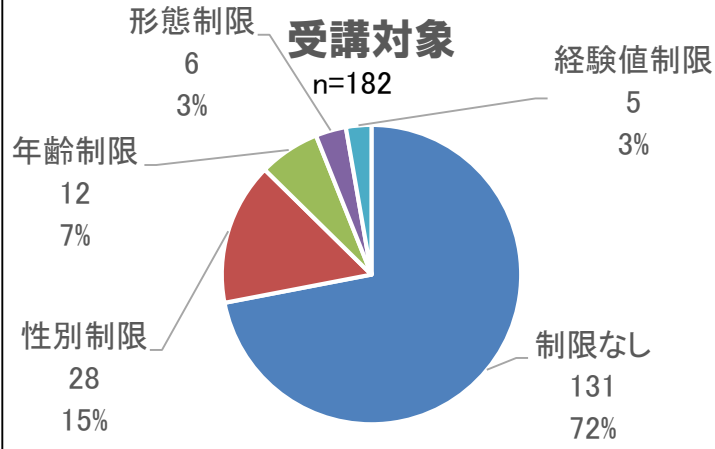


参加店舗の属性② (n=181講座)

講座時間



受講対象

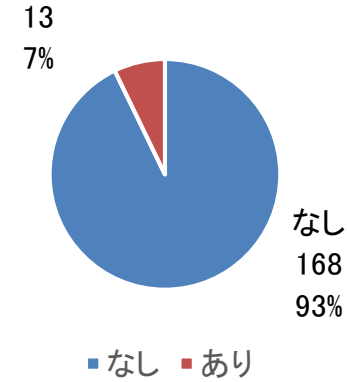


■ 講座時間
60分間と90分間で二極化している。

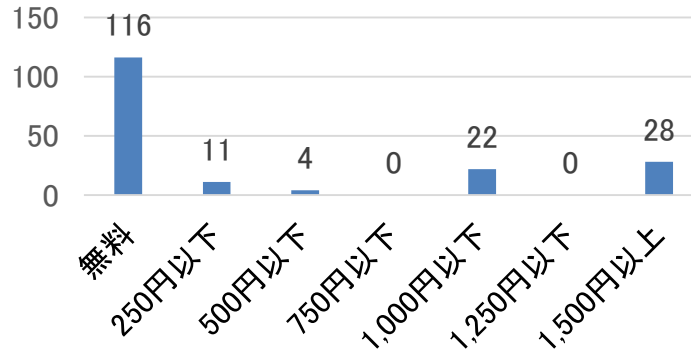
■ 受講対象
受講対象を制限して、ターゲットを明確に絞った講座が約28%ほど開講した。

■ 材料費
材料費は無料が最多。
※最高で3,300円の材料費(宇都宮雷都物語手づくり味噌教室)

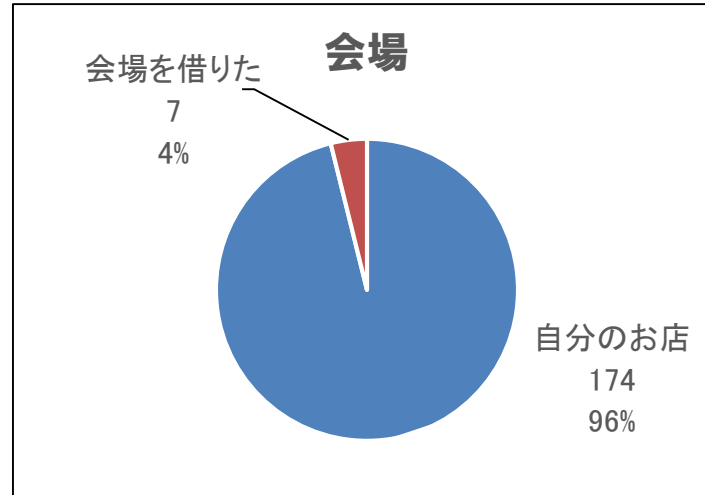
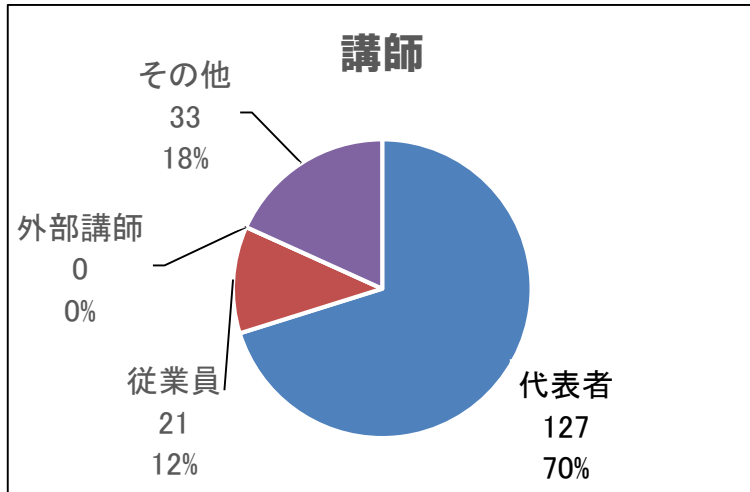
持ち物



材料費



参加店舗の属性③ (n=181講座)



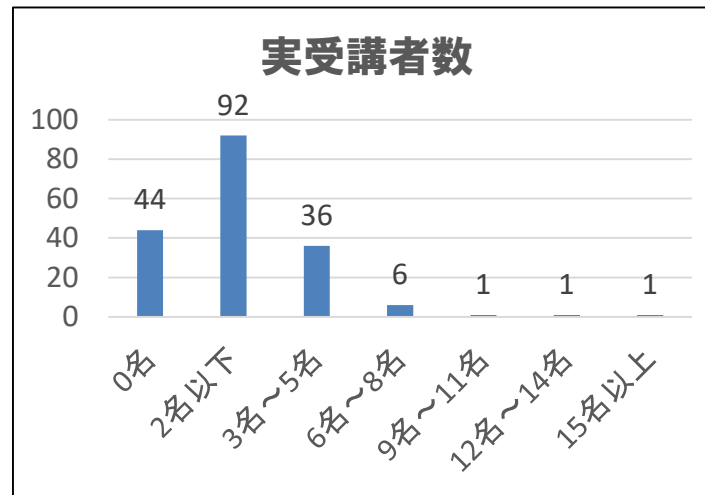
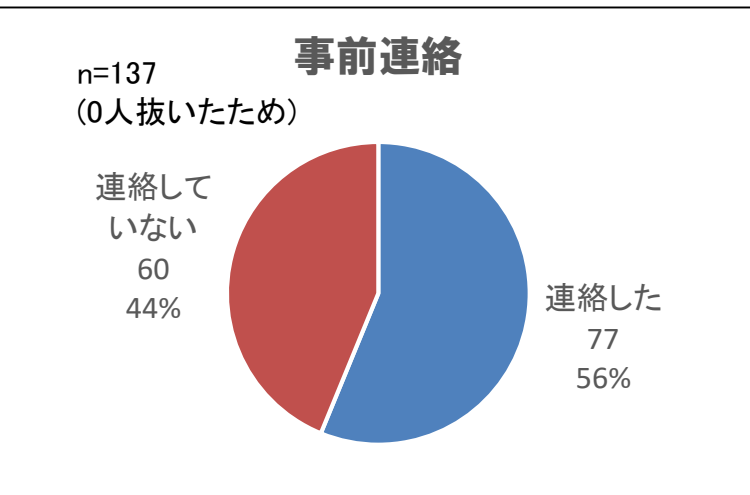
■講師
代表者が最多。
なお、「代表者及び外部講師」の選択肢はその他に含まれている。

■会場
自分のお店が最多。

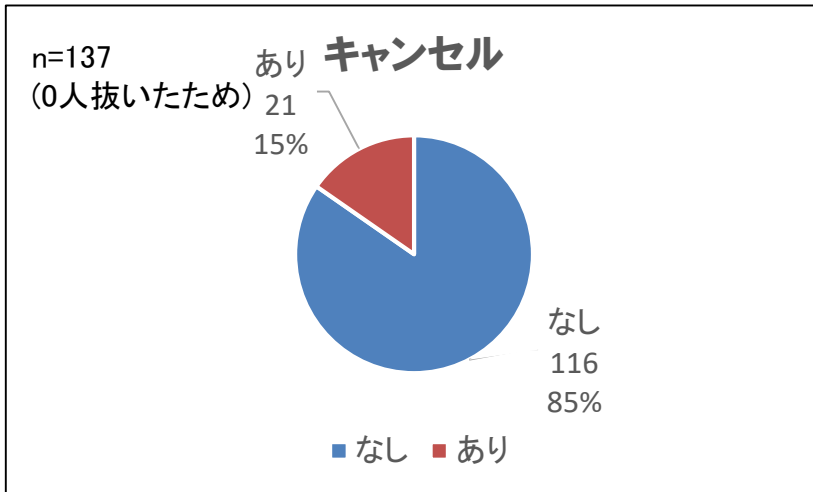
■事前連絡
56%が実施。

■実受講者数(各講座単位)

2名以下の受講者数が最も多い。
6名以上で開催する講座は、主に体験系の講座である。
受講者0名の講座は、開催しなかった講座及びキャンセルとなった講座である。

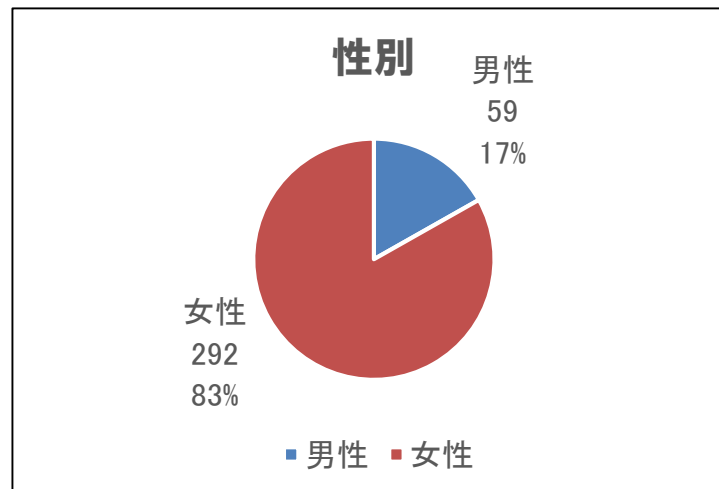
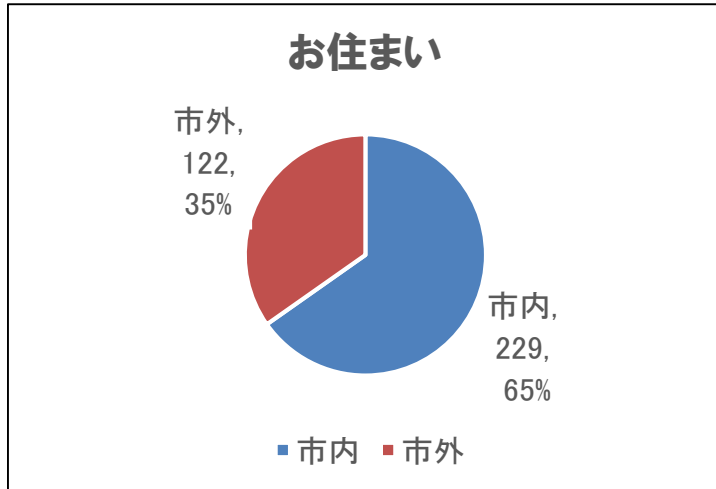


参加店舗の属性④ (n=181講座)



■キャンセル
なしが85%で
あった。

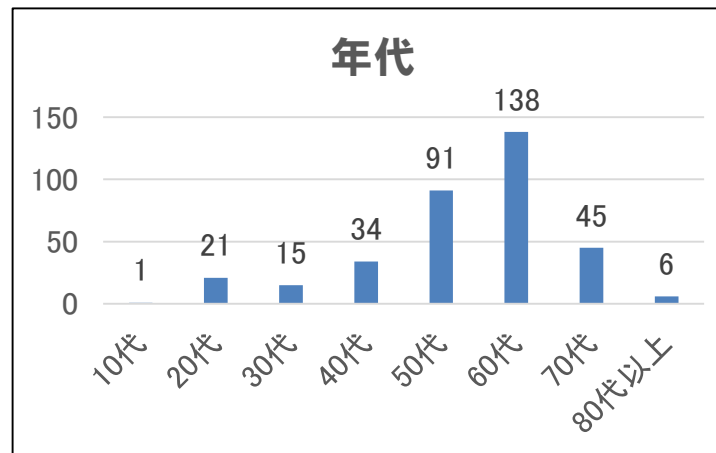
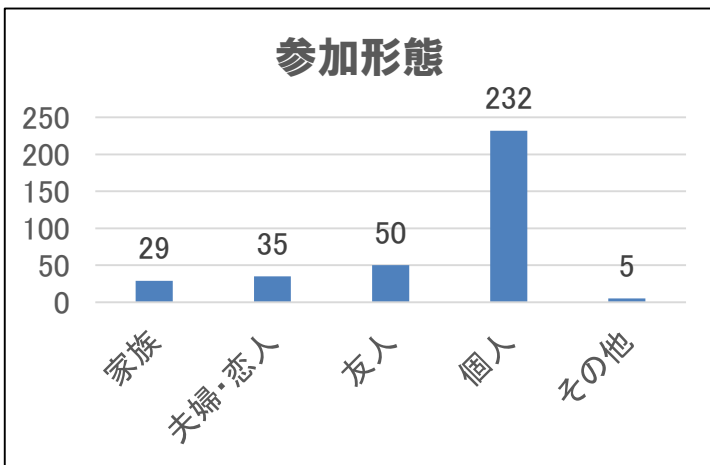
受講者の属性① (n=351人)



■ 1. お住まい
65%の方が市内在住であった。

■ 2. 性別
83%が女性の受講生であり、メイン受講生は女性であった。

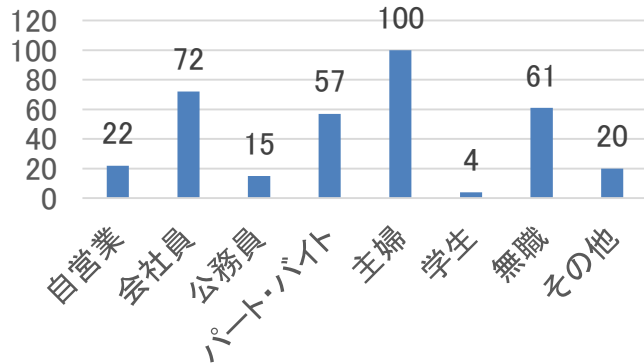
■ 3. 参加形態
約66%が個人での参加であり、次いで友人との参加が多かった。



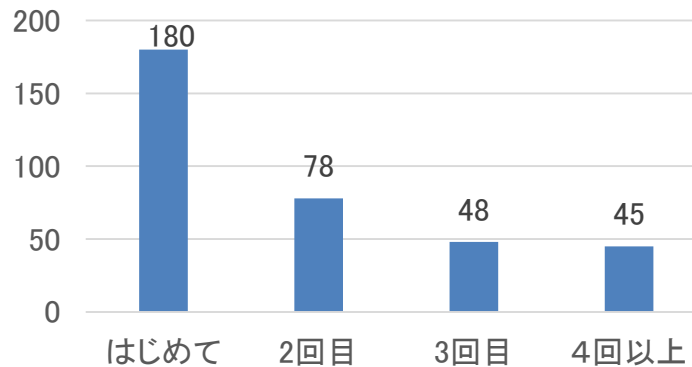
■ 4. 年代
50代及び60代の受講生が約65%を占める。

受講者の属性② (n=351人)

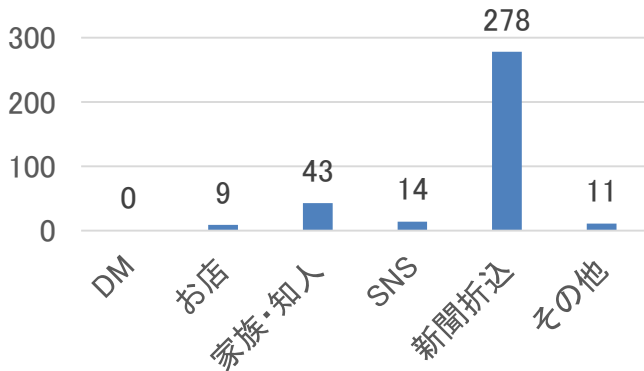
職業



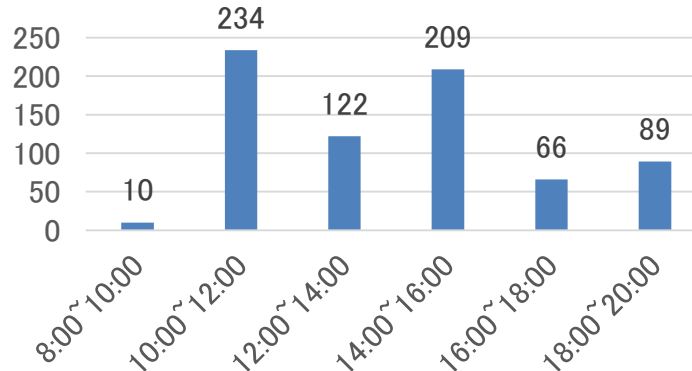
宇都宮まちゼミ参加回数



どこで知ったか n=355(複数回答)



希望時間帯 n=730(複数回答)



■ 5. 職業
主婦が最多であり、次いで会社員であった。

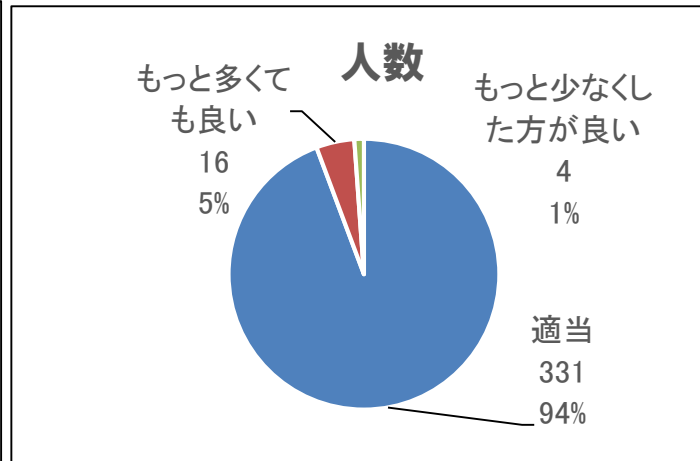
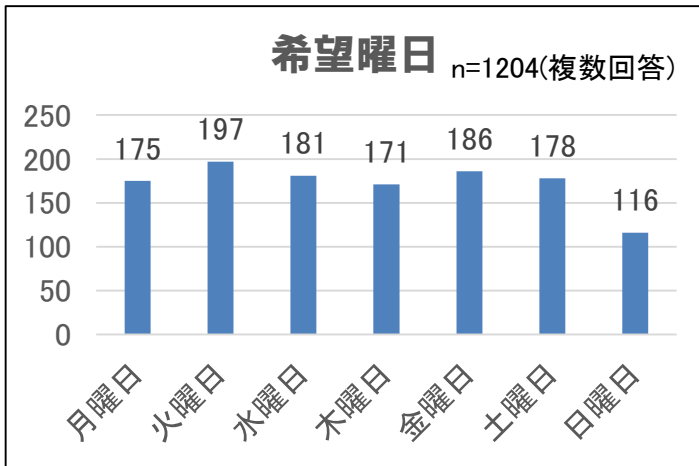
■ 6. 宇都宮まちゼミ参加回数
はじめてが最多であった。

■ 7. どこで知ったか
認知媒体は圧倒的に新聞折込が高い。また、家族や知人といった口コミからの認知も高まってきている。

一方でSNSホームページからの認知は低く（年代が高いことが要因と思われる）、今後継続していく中で、改善が必要。

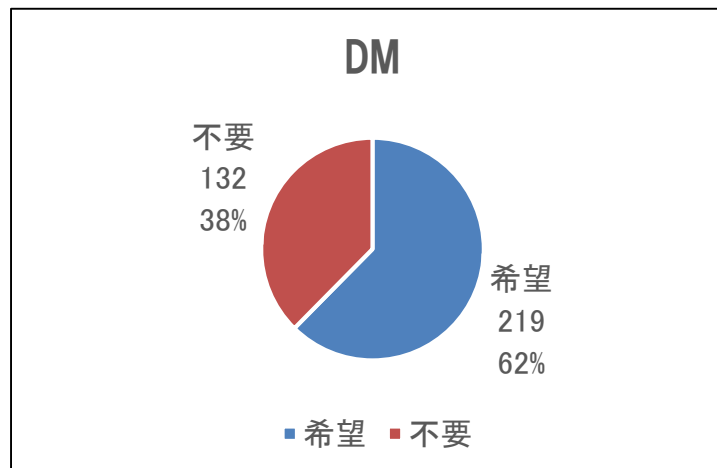
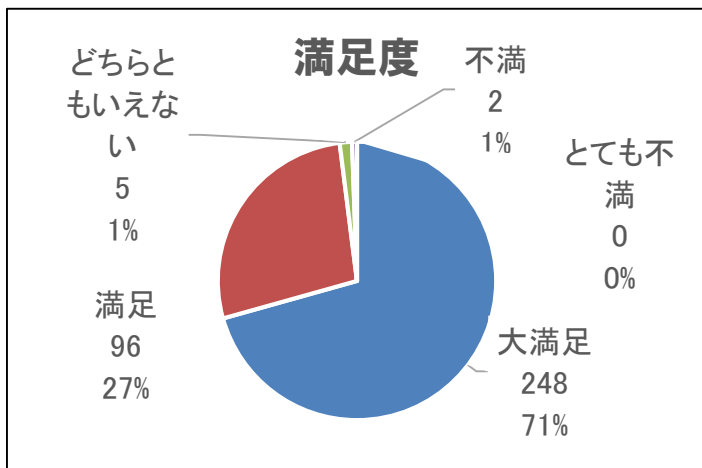
■ 8. 希望時間帯
10:00~12:00が最多。次いで、14:00~16:00の希望が多い。

受講者の属性③ (n=351人)



■ 9. 希望曜日
火曜日が最多。(第8回は金曜日が最多)
自分が参加した曜日と同じ曜日を希望する受講者が多い。
一方、週の始まりである日曜日は避けられる傾向にある。

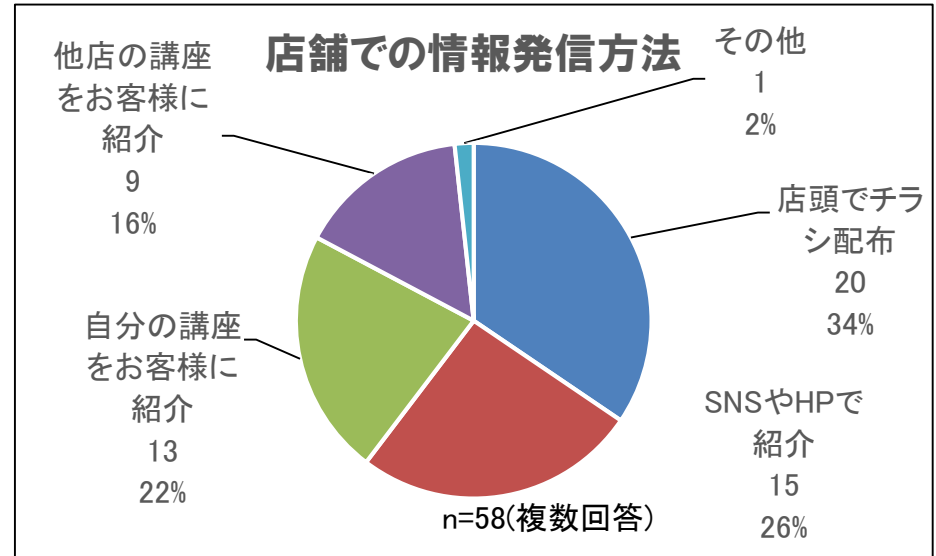
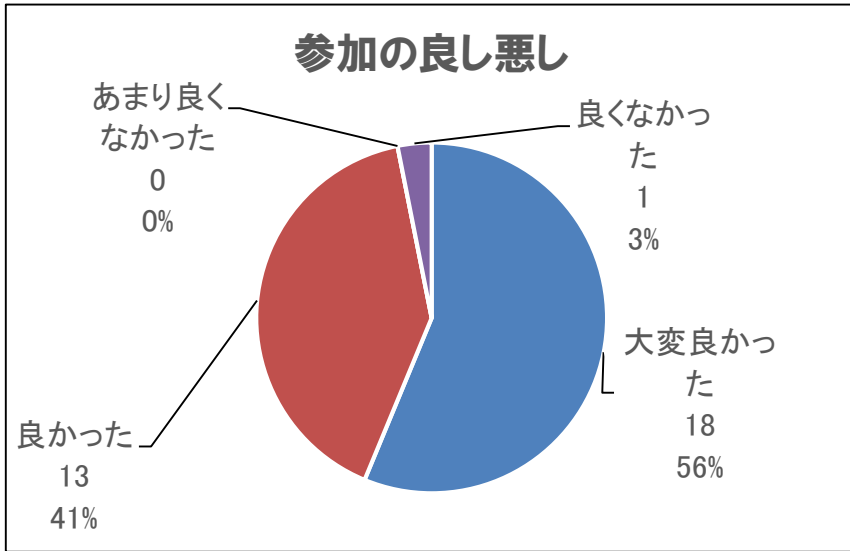
■ 10. 人数
適当との回答が多数。



■ 11. 満足度
大満足及び満足の回答が98%と非常に高水準である。

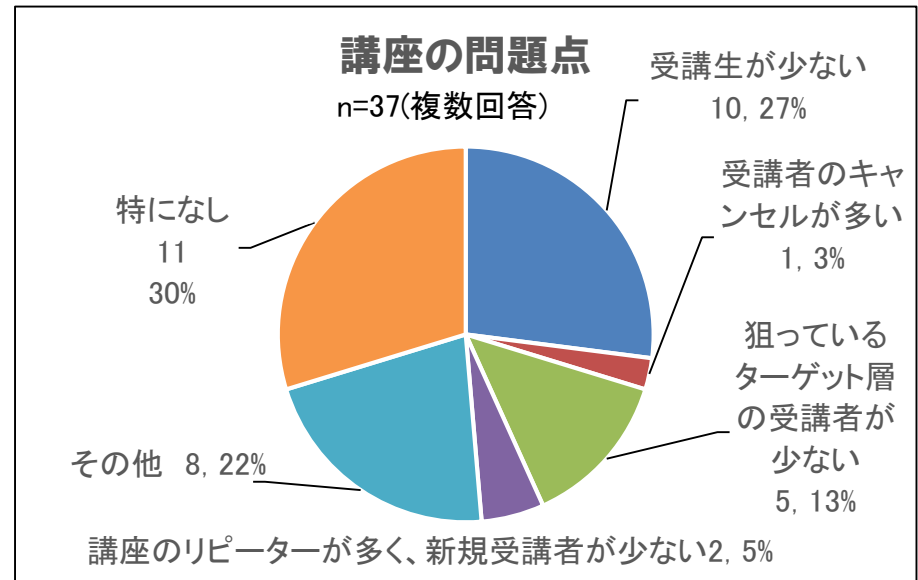
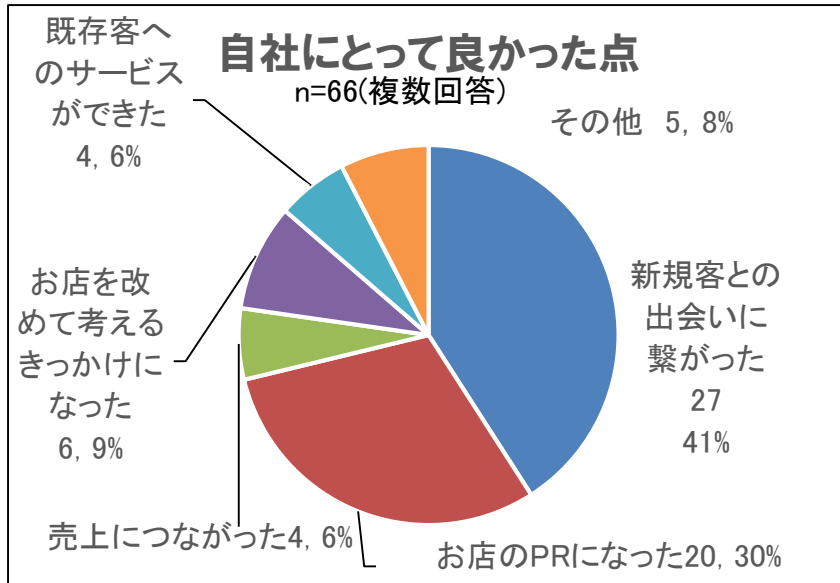
■ 12. DM
62%の方が次回まちゼミの際にはDMを送ってほしいとの回答だった。
次回まちゼミにも参加意欲があることがわかる。

参加店舗からのアンケート① (n=32人)



- 参加の良し悪し
大変良かった及び良かったが97%であった。
- 店舗での情報発信方法
店頭でチラシ配布が34%で最多。

参加店舗からのアンケート② (n=32人)



■ 自社にとって良かった点

新規顧客との出会いに繋がったが41%、お店のPRになったが30%であった。

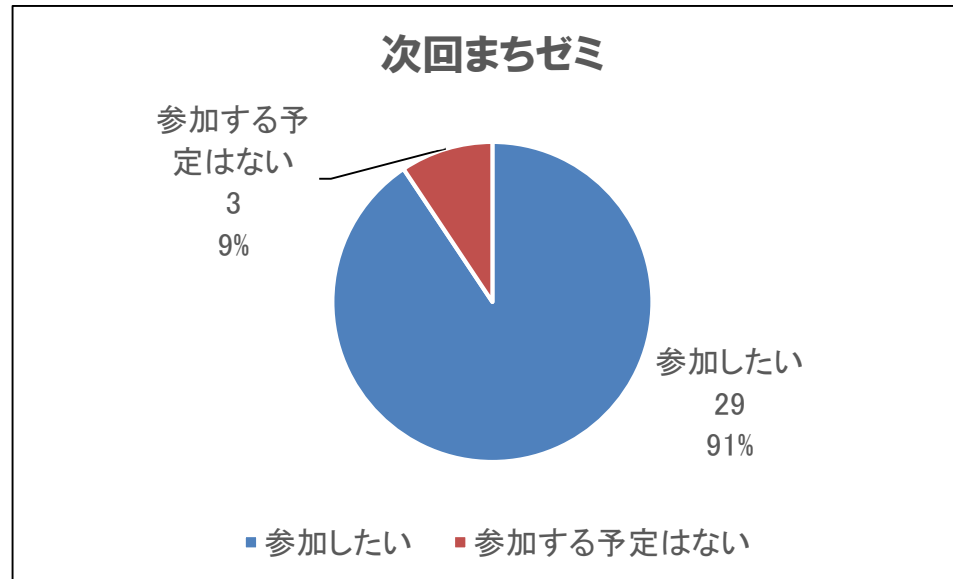
■ 講座の問題点

- ・受講生が少ないが27%であった。

その他の意見

- ・年代が高めの方への告知は下野新聞の折込広告で充分効果があると感じた。
- ・若い世代の人には「まちゼミ」がまだまだ浸透しておらず、若い人向けに「まちゼミ」そのものの認知度を上げるにはどうしたらよいか、再考の余地があるように感じた。
- ・コロナ禍で一度に入れる人数が少ない。

参加店舗からのアンケート③ (n=32人)



【参加店舗からのご意見】

- 初めての参加だったので少し躊躇しましたが、やってみたらいろいろな学びや気づきがありました。参加してみてよかったです。ありがとうございました。
- 今回で2回目の開催となる講座は、2日目で満席となりました。
- 人数に応じて話す内容を考えようと思いました。
- まちゼミチラシを新聞だけでなく、大型施設とかにも常設していただければと思います。
- まちゼミの新規店舗が多かったのでとても嬉しかったです。
- 今回は新しいプログラムでしたが、残念ながら集客は苦戦しました。
- リピーターが多くやりやすい。
- インスタグラムの宣伝でリクエスト画像を使って下さり、ありがとうございました。
Instagramで見る人はまだ少ないと思いますが、ご協力いただけて心強かったです。
ストーリー機能やシェア機能で情報を得る時代になってきましたので、SNSを利用した方法で
ご協力いただけるのはありがたいです。